

資格認定制度

アストン技士

2016年12月

アストン協会
Aston
association

資格認定制度

アストン協会資格認定委員会

この制度は、コンクリート構造物やけい酸塩系防水材・けい酸塩系表面含浸材の知識を高め、コンクリートの防水・止水・表面保護工事などの品質を確保できる技術者・技能者の育成を通じて世の中に寄与することを目的とする。

1. 認定委員会

委員長 四俣 正俊 愛知工業大学 名誉教授
アストン協会 幹事

委員 委員は、アストン協会技術部会幹事で構成する。

2. 資格種類

アストン技士

材料説明・調査・診断・施工計画・見積・施工管理の技術を有する者。
アストン技士認定基準に基づき、認定委員会が認めた者。
審査基準・試験は技士認定基準に定める。

3. 試験内容・審査基準の重点項目

- ・CS-21およびシーズ製品の材料および工法に関する知識
- ・施工経歴とその評価
- ・コンクリートに関する知識
- ・施工管理が出来る

4. 資格の喪失

アストン技士は次の事由による場合、資格を喪失する。

- ①アストン協会資格認定委員会が、資格取得者を不相当と認めたとき。
- ②資格取得者の所属会社がアストン協会を脱会したとき。
- ③資格取得者が所属会社を退職したとき。

アストン技士認定基準

1. 書類審査

- ①アストン協会加入の会社に属していること。
- ②実務経験の年数が下記のいずれかに該当すること。

学 歴	実務経験年数			
	CS-21工法の経験		関連工法を含む経験	
	指定学科	指定学科以外	指定学科	指定学科以外
施工管理技士等の資格を有する	1年以上		2年以上	
大学卒	1年以上	1年6ヶ月以上	2年以上	
短大卒	1年以上	1年6ヶ月以上	4年以上	
高校卒	1年以上	1年6ヶ月以上	6年以上	
上記に該当しないもの	3年以上	6年以上	9年以上	

表中の関連工法を含む経験とは
防水工事、止水工事、改修工事、補修工事等に従事した経験

表中の指定学科とは
土木工学、建築学、都市工学、衛生工学、交通工学、農業土木、林業土木に関する学科

表中の施工管理技士等の資格を有するとは
土木・建築施工管理技士、コンクリート技士、コンクリート診断士、技術士等の資格

2. 受講時間

受講科目	受講時間
コンクリートに関する知識	1 時間
けい酸塩系表面含浸材に関する知識	1 時間
屋上・駐車場防水の知識	1 時間
地下・水槽防水の知識	0.5 時間
注入・止水工法の知識	0.5 時間
表面保護工法・躯体改修の知識	1 時間
調査・確認試験の知識	1 時間
試験	1 時間

3. 試験

試験科目	点数
コンクリートに関する知識	20 点
けい酸塩系表面含浸材に関する知識	20 点
屋上・駐車場防水の知識	20 点
地下・水槽防水の知識	10 点
注入・止水工法の知識	10 点
表面保護工法・躯体改修の知識	10 点
調査・確認試験の知識	10 点
合 計	100 点

80点以上の得点で合格とする。

※科目等については、変更となる場合があります。

アストン技士認定講習・試験 受講要領

岡山県岡山市北区矢坂本町14-16
アストン協会 事務局
TEL. 086-255-1511
FAX. 086-251-3270

1. 実施日時

月日：随時・ご相談の上決定
時間：講習6時間・試験1時間

2. 実施場所

場所：ご相談の上決定

3. 申込方法

認定講習・試験申込書（複数名申込の場合はコピーして使用）に1名1枚ずつ
必要事項記入の上、事務局宛にFAXまたは郵送

4. 費用

10,000円/人

